

3月6日(火)に開会、18日間の会期で、審議が続けられていた市議会定例会(3月議会)は、34議案を原案どおり可決し3月23日(金)に閉会しました。議案は当初、平成19年度予算や条例の制定・一部改正など31件でしたが、最終日に人事案件2件と条例の一部改訂があり上程され、合計34議案となりました。

△教育委員の任命  
柏倉弘昌氏の任期満了(3月30日)に伴うもので、同氏の再任について、同意されました。

△人権擁護委員の推薦工藤重也氏の任期満了(6月30日)に伴うもので、新たに嶋津辰郎氏の法務大臣への推薦について、異議のない旨、答申されました。

**条例制定など34議案を可決**

**3月定例市議会が閉会**

## 広報かもがわ 6月から新しくなります!

市民皆さんと行政をつなぐ「広報かもがわ」が、今年6月からリニューアルします。新しい広報誌は、A4判の冊子タイプ。発行回数は月2回で、原則として毎月1日と15日に発行していきます。

これまで、月3回・タブロイド判で発行してきた「広報かもがわ」。合併後2年が経過し、市民皆さんから「文字をもっと大きくしてほしい」、「まちの話題を増やしてほしい」という要望が多数寄せられたことから、大幅な見直しを実施。表紙と裏表紙をカラーページにするほか、文字のサイズを大きく、表や写真、イラストなどを多用することで、わかりやすく親しみやすい紙面にしていきます。どうぞ、お楽しみに。

なお、タイトルや配布方法(新聞折込)はこれまでどおりです。主な変更内容は次のとあります。

	5月15日号まで	5月25日号は休刊	6月1日号から
サイズ	タブロイド判 (2色刷り)		A4判 (表・裏表紙カラー、 中ページ2色刷り)
発行日	5・15・25日号 (月3回)		1・15日号 (月2回)
ページ数	2・4ページ		8~16ページ



# みんなで創る光り輝く 予算総額 267億7,697万

## 進めます「学園のまちづくり」

### 創造性あふれる 教育文化の都市

- △学園のまちづくりを推進
- 市内に教育研究施設を



持つ大学との連携による  
交流事業や市内大学への  
入学奨励金の交付事業を行います。また、学園の  
まちづくり通信を発行す

- △幼保一元化に伴う園舎の増築

るなど、市民と学生の交流による学園のまちづくりを進めます。  
△幼保一元化に伴う園舎の増築

学校給食センターの統合に伴い、鴨川共同調理場施設の増築工事ほか、総合運動施設・サッカー場にトイレの設置工事を行います。

西条地区の幼稚園と保育園で幼保一元化を推進するため、西条幼稚園の保育室などを増築します。  
△教育施設の整備

### 福祉・健康サービスの向上に 高齢者や障害者を支援

#### うるおいのある 健康福祉の都市

- △高齢者の緊急通報システム整備

急病や事故などが発生したときに、市内の受信センターと連絡を取ることができる「緊急通報機」を一人暮らしの老年寄り家庭に設置します。

を持つ方が自立した生活を送れるようサービス環境の充実を図ります。  
△後期高齢者医療事業

老人医療制度の見直しによる、後期高齢者医療制度の施行準備として、電算システムを構築します。

△東条保育園の改修  
老朽化した東条保育園の遊戯室を改修し、園児が安心して活動できるよう環境を整備します。

△コミュニケーションの充実  
集会施設の整備やふるさと創生地域づくり事業の補助などを通じて、市民相談室や市ホームページで受け付けます。  
△広報広聴機能の充実  
「広報かもがわ」をA4判・冊子型に刷新して紙面の充実を図ります。また、行政への意見を市議会施設の整備やふるさと創生地域づくり事業の補助などを通じて、コミュニケーションの充実を図ります。

△広報広聴機能の充実  
「広報かもがわ」をA4判・冊子型に刷新して紙面の充実を図ります。また、行政への意見を市議会施設の整備やふるさと創生地域づくり事業の補助などを通じて、市民相談室や市ホームページで受け付けます。

△広報